

## 平成 24 年度 野生生物保護学会総会 議事録

日時：2012 年 11 月 17 日（土）16:15～17:30

場所：宇都宮大学 UU プラザ

出席：会員 52 名

議事録：議長が選出されるまでの間、吉田事務局長が司会を行った。

### I. 議長選出

議長選出方法について、吉田事務局長より会員に意見を聞いたところ、特段の意見もなかったため、事務局から横山副会長を推薦し、異議なく承認された。以降、横山副会長が議長となって総会を進行した。

### II. 会長挨拶、大会実行委員長挨拶

総会開催にあたり、湯本会長および大会実行委員会を代表し小寺事務局長から挨拶があった。

### III. 議決事項

#### 1. 2011 年度決算報告および会計監査報告

吉田事務局長より、資料 1 にもとづき、2011 年度の決算報告および会計監査報告を行い、異議なく議決された。

#### 2. 学会名変更に伴う規約改正について

湯本会長より、資料 2-1 にもとづき、学会名の変更の背景、昨年度の総会における変更手続き承認後の経緯、理事会における新学会名選定理由を説明した。また、資料 2-2 にもとづき、学会名変更に伴う規約改正案について説明した。

議長より、学会名変更について、出席者に意見を聞いたところ、特段の意見はなかったため、挙手によって理事会の選定した新学会名、「野生生物と社会」学会への賛否を聞いたところ、出席会員 52 名中、議長を除く 51 名が賛成であった。続いて、学会名変更に伴う規約改正案について意見を聞いたところ、特段の意見はなかったため、挙手によって理事会の提出した規約改正案への賛否を聞いたところ、出席者 52 名中、議長を除く 51 名が賛成であった。

学会名変更およびこれに伴う規約改正案については、異議なく議決された。

#### IV. 報告事項

##### 1. 会員動向および会費支払い状況

吉田事務局長より、報告資料1にもとづき、2012年10月末時点の会員動向および会費支払状況について説明した。現在の会員数は、個人300、青年164、団体4、合計468であり、年度当初の450より増加しているが、昨年度総会時点の477より9名減であり、安定的な学会運営のためには会員拡大が必要である。学会名変更を機会に、会員拡大の努力が求められる。

##### 2. 学会誌・フォーラム誌発行状況

湯本編集長より、報告資料1にもとづき、学会誌の編集状況について説明した。「野生生物保護」(13-2)を2012年5月に発行、「野生生物保護」(最終号14-1/2)を2012年内に発行。「野生生物と社会」(創刊号1-1)を年度内に発行。2013年度には、「野生生物と社会」2-1を7月に、2-2を2月に発行予定。

山中編集長より、報告資料1にもとづき、フォーラム誌の編集状況について説明。2012年度は、フォーラム誌を8月および2月に発行。2013年度は、編集体制を変更し、編集長に岩井理事、副編集長に山中、本人から退任希望が出ている横山副会長に代わって1名の交代、青年部会から2名の補充を検討中。

##### 3. 青年部会報告

富田部会長より、グリーンフォーラム、現場セミナー、コミュニケーションフォーラム開催状況、キャリア形成の一環として非公認のFacebookの開設について説明。17日午前開催の総会において選出された、23名の幹事と安田部会長、桜井副部会長、中村事務局長が紹介された。

##### 4. 行政研究部会

鳥居部会長より、行政研究部会、研究会の開催状況について説

明。事業として、「鳥獣保護」「野生生物保護」のアーカイブ化、「東日本大震災が狩猟者に与えた影響」に関するアンケート調査を実施。

5. 男女共同参画報告

八代田理事より、男女共同参画をさらに進めるため、「男女共同参画 学協会連絡会」に団体加盟する件について、理事会で承認された旨、報告があった。

6. 2013年以降の大会について

横山副会長より、2013年以降の大会開催について報告があった。2013年の大会は12月頃、兵庫県立大学が事務局となり、兵庫県篠山市で開催。2014年の大会は、11-12月頃、京都大学霊長類研究所が事務局となり、愛知県犬山市で開催。

梶理事より、2015年7月に世界野生生物協会と日本哺乳類学会の共催で、札幌コンベンションセンターにおいて大会を開催。本学会もパートナー団体として参加。なお、大会についてはこの会合とは別途開催予定。

V. 閉会

議長より、その他の議題があるかどうか尋ねたところ、特段の意見もなかったため、これをもって総会を閉会した。

(報告資料1)

1. 会員動向・会費支払状況

	個人会員	青年会員	団体会員	合計	会員数累計
年度当初	293	153	4	450	450
前期入会	12	12	0	23	474
前期退会	-6	0	0	-6	468
区分変更	+2 -1	+1 -2	0	0	0
現在数	300	164	4	468	468

2. 学会誌・フォーラム誌発行状況

学会誌	「野生生物保護」13巻2号	2012年5月発行
	「野生生物保護」最終号(14巻1/2号)	2013年2月発行予定
	「野生生物と社会」創刊号(1巻1号)	2013年3月発行予定
フォーラム誌	春夏号(17巻1号)	2012年8月発行
	秋冬号(17巻2号)	2013年2月発行予定

3. 青年部会報告

青年部会役員・幹事の交代、Facebookの開設  
グリーンフォーラム、現場セミナー、コミュニケーションフォーラム報告

4. 行政研究部会報告

部会、研究会、テーマセッションの報告  
野生生物行政に関する情報源情報の整備(「鳥獣行政」「野生生物保護行政」  
アーカイブ)  
野生生物行政に関する普及啓発手法の研究(「野生鳥獣の放射能汚染が狩猟  
者の捕獲活動に与える影響」ワーキンググループ設置、アンケート)

5. 男女共同参画報告

「男女共同参画 学協会連絡会」への参加(加盟)について

6. 2013年以降の学会大会について

2013年11~12月 兵庫県篠山市 事務局：兵庫県立大学  
2014年11~12月 愛知県犬山市 事務局：京都大学霊長類研究所